

第17回明石土山病院運動会

平成19年11月14日(金)太田正氣記念館(体育館)に於いて第17回明石土山病院運動会が開催されました。今年は例年と比べ気温が高く、スポーツをするのには最適でした。この運動会は、入院中の患者様にとって、大切な行事のひとつです。ですから多くのスタッフが何時間もプログラムを検討し、患者様が安全に楽しめるよう配慮されています。綱引きや玉入れ等、プログラムが進むにつれて歓声が大きく響き渡り、体育館は大いに賑わい熱気に溢れていました。患者様だけでなく、スタッフ・職員も充実感を感じられたのではないのでしょうか。これからもよりよいレクリエーションを提供していきたいと思えます。



第51回開院記念式

平成19年11月2日(金)明石土山病院会議室に於いて第51回開院記念式が執り行われました。永年正仁会に尽力されてきた職員に永年勤続表彰が手渡され、これからは患者様のため、基本理念に則り「人間愛に満ちた医療と愛情こもる看護・介護」に徹して参りたいと思えます。



基本理念

『人間愛に満ちた医療と愛情こもる看護・介護』



医療法人社団正仁会

明石土山病院・介護老人保健施設希望
つちやま訪問看護ステーション・精神障害者生活訓練施設みどり寮
精神障害者福祉ホームB型マックナイトホーム

〒674-0074

兵庫県明石市魚住町清水2744-30

TEL:078-942-1021

FAX:078-941-1573

E-mail:info@athp.jp



ホームページもご覧下さい

<http://www.athp.jp/>

Midori ~みどり~

平成20年1月1日発行
冬号みどり



謹賀新年

旧年中はお世話になり、誠にありがとうございました。
本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

理事長・院長 太田 正幸

今年の子年です。一説によりますと、子はふえるの意味で、新しい種子の中に萌(きざし)始める状態とされており、大変おめでたい干支です。

問題であった、障害者自立支援法もご利用者様方の負担の軽減を中心として見直されようとしていますし、薬害についても、全員救済を目的に立法化される予定です。

小泉 安部と続いた「弱者切捨て」の方針も、ここにきて大幅な転換期をむかえています。私たちも上部団体とともに、患者さま方、利用者さま方、そしてご家族さま方のために、さらに要望を行って行きたいと考えております。

皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

厚生労働大臣表彰 受賞

昨年5月の県知事表彰受賞に続き、当法人の太田正幸 理事長が平成19年10月26日に厚生労働大臣表彰「精神保健福祉功労賞」を受賞致しました。

この賞は多年にわたり精神保健福祉事業の発展に寄与し、その功績が特に顕著である者に対し表彰されるものです。

この受賞は、当法人に取りまして大変名誉なことです。これをきっかけに更なる医療サービスの向上に努めて参ります。



< 認知症の基礎知識 > その3: 診断と治療

医師 岩井 雅之

10. お医者さんにかかるとき

『認知症』は記憶障害をはじめ、多彩な症状をしめしますので、診断は難しい場合もあります。そこで、ご本人やご家族から詳しく問診したり、さまざまなテストや検査を行って診断することが多いです。

【診断のながれ】

[1] 本当に『認知症』かどうか調べる

患者さんからの情報は『認知症』を診断するときの重要な目安になります。

記憶障害や認知機能の低下を調べる検査をすることもあります。

[2] 原因となる病気は何か調べる

他の病気の有無をみるために：一般内科的診察 / 神経学的検査など

全身の状態をみるために：血液・尿検査など

脳内の変化をみるために：CT / MRI検査など

問診に答える心構え

患者さんからの情報は『認知症』を診断するときの重要な目安になります。そこで、患者さんだけでなく、ご家族にも症状やその症状に気づいた時期などを詳しく

(3ページに続く)

(2ページから続く)

く聞かれます。また、これらの情報は診断に役立つだけでなく、介護の上でも大変参考になります。突然聞かれると答えられないこともありますから、事前に整理しておくことをおすすめします。

よく質問されること

いつごろから、どのようにして症状が出てきたのか？

現在はどのような症状があって、どのような症状で困っているのか？

今までにかかったことのある病気は？

現在、治療を受けている病気はあるか？

どんな薬を飲んでいるか？(わからない場合は、薬の包装ごと持っていく)

今一番大変なことは何ですか？

ご家族の方へ

認知症の患者さんは、ご家族以外の方にはよそ行きの顔を見せることが多いようです。患者さんが信頼しているご家族でしかわからない症状も多いと思われるので、先生には日頃の様子をしっかりとお伝えください。

11. 認知症の診療

身体的疾患などによって、一時的に認知症の症状を示した場合は原因となった病気の治療が優先されます。では、現段階では"治らない"といわれる認知症では、どのような診療をするのでしょうか？認知症では、記憶やさまざまな行動が障害されます。残念ながら現段階では失われた機能を元に戻すことはできません。そこで、診療は残っている身体的、精神的な機能をなるべく長く維持するといったことが目的となります。

12. 認知症の薬物治療

『認知症』の症状は大きく2つに分けられます。記憶障害や判断力の障害など中心となる症状と、それに伴っておこる周辺症状です。

認知症の中心となる症状を根本的に治療する薬は今のところありません。しかし、最近アルツハイマー病の症状の進行を遅らせる薬(商品名:アリセプト)が出てきています。この薬は病気を治す薬ではありませんが、認知症の症状の進行を遅らせることによって、ご家族と一緒に過ごす貴重な時間を長くすることが出来るのです。

また、ご家族の方を悩ませているのは、おもに周辺症状だと思えます。しかし、これらのうち幻覚や不安などの精神症状、徘徊などの問題行動も向精神薬などの薬によって症状が改善する、あるいは軽くすることができます。

次回で最終回です。認知症のケアと介護についてのお話です。

